

## 平成22年度 天王寺区地域福祉アクションプラン 高齢班の取り組み ～「安心安全カード」の活用方法について～

平成21年度は、「安心安全カード」天王寺版の作成に取り組み、平成22年度は、作成したカードの活用方法について話し合いを進めています。

平成22年度は現在まで4回の会議を開催し、昨年度より引き続き「安心安全カード」を今年一年かけて要援護者へ配布されるよう周知、記入支援等を行っています。(天王寺版のカード)

- 第1回目（5月11日）の会議では、カードを必要としている要援護者の方にどのように配布するか、記入支援についてはどうすればいいのか、又これからどのように「安心安全カード」を普及させていけばいいのかを話し合いました。
- 第2回目（7月13日）の会議では、カードの記入方法と、周知方法、地域での取り組み状況を話し合いました。
  - ・記入に関しては地域で記入支援をして頂くとともに、区役所、区社協などに問い合わせがあった場合は、その都度記入支援させていただく。
  - ・周知に関しては、区の行事、地域の行事等を利用する。高層マンションに関しては、区役所で周知を徹底してもらう。
  - ・地域での取り組み状況が異なり、周知事態が進んでいない地域もあるので、活用に関してはこれからの課題である。
- 第3回目（10月12日）の会議では、地域での活用状況について話し合いました。
  - ・地域により普及の度合いの違いがあり、今後とも、地域でカードが必要な要援護者の方にカードの周知と記入支援を積極的に行うことが決まりました。
  - ・10月23日開催の「愛あいふれあいまつり」で、安心安全カードの周知と記入支援を行うブースを設置することを決定しました。
- 第4回目（12月14日）の会議では、安心安全カードの周知方法・記入支援についてグループ討議を行いました。
  - ・グループ討議では、各地域の問題点・うまくいった点・来年度に向けての取り組みについて話し合いました。
  - ・地域によって、進捗状況に差はありますが、今後もさらに普及と記入支援を行い、安心安全カードを活用して要援護者へのネットワークづくりを来年度は展開していくことを確認しました。

